



週報

第2660地区

The Rotary Club of OSAKA-WEST

大阪西ロータリークラブ

創立 昭和32年6月4日

事務局 大阪市北区梅田1丁目1番3号
大阪駅前第3ビル 30階(〒530-0001)
電話 06-6348-8436 ファックス 06-6347-4556
ホームページ <http://www.osaka-westrc.org>
メール osaka-w@cronos.ocn.ne.jp
例会日 毎週月曜日 12時30分
例会場 ヒルトン大阪
会場電話 06-6347-7111

会長 鴨谷清三
幹事 小寺隆弘
会報委員長 安部吉宏

4つのテスト われわれがものごとを考え、言い、また為そうとする場合はこれに照合してから。
I 真実かどうか。II みんなに公平か。III 好意と友情を深めるか。IV みんなのためになるかどうか。

ロータリーに輝きを LIGHT UP ROTARY ゲイリー C.K. ホアン

No 2250 2015年2月9日 第2713回例会

本日のお知らせ

～公開例会～

- ◆ R.S. 「 われら日本ロータリアンの歌 」
- ◆ 卓話 「 ゴルフ よもやま話 」
プロゴルファー 橋口 久子 氏
(担当会員 清水 美溥 君)
- ◆ 第2回ロータリーファミリー合同地区献血開催
日時 2015年2月15日(日)10:00~16:00
場所 ①難波バス停横 ②イオン大日
③京橋駅 ④樟葉駅
内容 ①400ml 献血の実施
②街頭での一般の方への献血の呼びかけ
③R.A.C活動のPR
※大阪西RACが京橋駅にて11:15~13:45、
R.A.C活動のPRを行います。

次例会のお知らせ

- ◆ R.S. 「 われら日本ロータリアンの歌 」
- ◆ 卓話 「 野菜酵素で若返り 」
株式会社ハイファイブジャパン代表取締役社長
藤原 祐二 氏
(担当会員 中村 壽孝 君)

前例会の報告

- | | |
|--------------------------------------------|--------|
| ◆ 前例会 (2月2日) の来客者 | 8名 |
| うち国内来客者 | 8名 |
| ◆ 前例会 (2月2日) の出席状況 | |
| 出席会員数 (内18名免除会員) | 62名 |
| 欠席会員 | 10名 |
| 出席規定適用免除会員 | 26名 |
| 会員総数 | 80名 |
| 出席率 | 86.10% |
| ◆ 1月8日の例会の出席率 (MUを含む) | 85.07% |
| ◆ ニコニコ箱 (2月2日分) | |
| ○ 誕生日自祝。 大富 國正 君 上田 茂久 君
米田 猛 君 相崎 秀樹 君 | |
| ○ 愚妻の川柳がロータリーの友2月号で天の句に入りました。 鴨谷 清三 君 | |
| ○ 事務所の移転をしました。新事務所で今日から業務開始です。 小寺 隆弘 君 | |
| ○ へたな卓話のお詫びと娘のMAKEUPお礼です。 松本 孝 君 | |
| ○ 先週卓話させて頂きありがとうございました。 岩城 啓好 君 | |

2月は世界理解月間です

- 例会欠席のお詫び。 木越 正司 君
- 欠席のお詫び。いつもすみません。 中村 一志 君
- ニコニコ協力。 羽山 謙造 君
- 丹生 昭教 君

ニコニコ箱（2月2日分）

クラブ・ニュース

◆ 2月度定例理事会報告

日時：2015年2月2日(月)13:40～14:30
場所：ヒルトン大阪4階
出席者：鴨谷・木越・清水・市川・市田・野村・
栗村・仙木・岡(豪)・高士・安積・吉本・
小寺・林(邦)(オザーバー)・大富(オザーバー)
以上15名（敬称略）

1. 審議事項

- (1) 新入会員の件
- (2) インドネシア・バリ教育施設FVP申請の件
- (3) 米山奨学生受入れの件
- (4) 職業分類の件
- (5) その他
 - ・戦略委員会(仮称)の件
 - ・地区の復興支援事業支援依頼の件

2. 報告事項

- (1) 1月26日、ファイアサイドミーティングと新入会員歓迎会の件
- (2) 1月28日、IM5組会長幹事会の件
- (3) 12月7日、IMロータリーディの件
- (4) 2月9日、公開例会(樋口久子氏卓話)の件
- (5) RACの活動の件
- (6) その他
 - ・気仙沼東稜高校奨学金支援の件

◆ 第2回ファイアサイドミーティングと新入会員歓迎会報告

日 時：2015年1月26日(月) 18:00～21:00

場 所：ガスピル食堂

講 師：出田 善藏会員

テマ：私の職業奉仕体験・社会奉仕体験

出 席：ファイアサイドミーティング 30名
新入会員歓迎会 30名

1月26日、ガスピル食堂にてファイアサイドミーティングと新入会員歓迎会を開催致しました。

鴨谷会長のあいさつに始まり、規定情報・研修委員長の進行でファイアサイドミーティングが行われました。出田会員の職業奉仕・社会奉仕体

験を通じ、またご自身の大坂能楽養成会後援会・大阪ユニセフ協会のご経験に至るまでを的確にご披露頂き、大変ためになる講義でした。後半の新入会員歓迎会は、鴨谷会長のごあいさつ・乾杯の発声で始まりました。まさに当日、「新入会員の話」の卓話を頂きました岩城会員・笹部会員をはじめ、今年度入会された新入会員全員を迎えて、和やかに賑やかに交流を図り、親睦を深めました。（規定情報・研修委員長 松岡 庄司）

◆ 新入会員の紹介

2月2日の例会より新入会員を1名お迎えいたしました。

今後の御活躍をお祈りいたします。

これにより当クラブ会員は80名になりました。

氏 名：山中 政彦
(やまなか まさひこ)

勤務先：大鰐株式会社

役職名：代表取締役

職業分類：食品卸売業

推薦者：安部吉宏・高木 健



◆ 世界理解月間にあたって

見つめようロータリーの国際性を!!

1905年2月23日に、ポール・ハリス、ガスター・バス・ローア、シルベスター・シール、ハイラム・ショーレーの4名が第一回ロータリー例会を開催いたしました。この日は、ロータリーの創立記念日であり、「世界理解と平和の日」(World Understanding and Peace Day)と呼ばれています。そして国際ロータリー理事会は2月23日に始まる1週間を「世界理解と平和週間」と定め、ロータリーの奉仕活動を強調することを決議しました。さらに2月は「世界理解月間」と定められたのです。私たちは、国際ロータリーの構成員であります。確かに、クラブは地域をテリトリーとして構成されていますが、ロータリアンであれば、世界各国のロータリークラブに訪問出来、大いに歓迎されます。国際奉仕、青少年交換、元GSE、姉妹クラブ等を通じ世界各国と繋がっているのです。

エンドポリオ活動は、世界のロータリアンが心を一つにして、資金を集め、ポリオの撲滅活動を行っています。すでに、私たちは国際的活動を行っているのです。ぜひとも、そのことを見つめていただきたいのです。

すでに、私たちは、ロータリアンになると同時に、世界平和活動に参加しているのです。そのことを認識していただきたいのです。言葉は問題ではありません。世界のロータリアンは、心をひとつに

して世界平和を目指すことで、すでに繋がっているのです。その繋がりを、より太く、広くしていただく事が、世界をよりよく理解することになるのではないでしょうか。

ロータリーの組織は分散型の非集権的な組織であります。世界を平和にするという強い思いを、皆様ひとりひとりが感じることによって、結果として大きな流れが生まれるわけあります。強い指導者より、ロータリアンひとりひとりの強い思いが大事であります。

各クラブが各クラブのやり方で世界を見つめ、ロータリアンひとりひとりの世界平和に対する思いが大きな動きとなり、世界平和を実現するわけであります。そのことを感じ、あらためて世界平和を考えようではありませんか。

国際ロータリー第2660地区 ガバナー泉 博朗
(ガバナー月信2月号より)



♪本日のロータリーソング♪ 「われら日本ロータリアンの歌」

1. われら日本のロータリアン
一つの仕事をする時も
真心こめて考える これは誠か眞実か
2. われら日本のロータリアン
一つの奉仕をする時も
深く見つめて考える これは皆に公平か
3. われら日本のロータリアン
一人の友との交際も
好意によせて考えるこれは友情を深めるか
4. われら日本のロータリアン
一つの歯車まわすにも
広く見回し考える 皆のためになる事か

♪「スキー」

1. 山は白銀 朝日を浴びて
すべるスキーの風切る速さ
飛ぶは粉雪か 舞い立つ霧か
お お お この身もかけるよ かける
2. 真一文字に 身をおどらせて
さっと飛び越す飛鳥の翼
ぐんとせまるは、ふもとか 谷か
お お お たのしや 手練の飛躍
3. 風をつんざき、左へ、右へ
飛べは、おどれば、流れる斜面
空はみどりよ 大地は白よ
お お お あの丘われらを招く

